

研修会名	WISC-IV知能検査活用の基礎 —検査結果解釈と発達支援実践の橋渡し—						
企画委員会	教育分野委員会						
企画主旨	WISC-IVはよく使われる知能検査ですが、結果解釈の基本は必ずしも普及しておらず、必要な支援・指導が見逃されていることも少なくありません。そこで本研修会では、合成得点を中心として、結果解釈と支援・指導の基本的パターンについてお話しします。 本研修会の対象としては、自分はWISC-IVを実施することはないが職務上結果の解釈や支援・指導を知っておく必要がある方(スクールカウンセラー等)、あるいは、一応WISC-IVの実施はできるようになったが結果の解釈や支援の助言に不安がある方に受講していただけるとよいと思います。						
開催日	2021年	7月	4日	(日)	時間	開始	10:30～ 16:30
対象者	公認心理師その他心理職、 守秘義務のある専門職					定員	200名
受講料	会員:3,000円、 非会員:6,000円						
申込締切	2021年6月25日(金)正午(満員になり次第終了いたします)						
【プログラム】							
10:30～10:35		オリエンテーション					
午前の部①	テーマ	WISC-IV結果解釈の基本的な考え方					
10:35～11:30	講師	大六一志					
	所属	NPO法人LD・Dyslexiaセンター					
	内容	講演					
		(休憩)					
午前の部②	テーマ	FSIQ、言語理解指標の解釈と支援・指導					
11:35～12:30	講師	大六一志					
	所属	NPO法人LD・Dyslexiaセンター					
	内容	講演					
12:30～13:30		(昼休み)					
午後の部①	テーマ	知覚推理指標、ワーキングメモリー指標の解釈と支援・指導					
13:30～14:45	講師	大六一志					
	所属	NPO法人LD・Dyslexiaセンター					
	内容	講演、簡単な演習(時間があれば)					
		(休憩)					
午後の部②	テーマ	処理速度指標の解釈と支援・指導、ASD特有の検査結果の解釈					
14:50～16:00	講師	大六一志					
	所属	NPO法人LD・Dyslexiaセンター					
	内容	講演、簡単な演習(時間があれば)					
		(休憩)					
午後の部③	テーマ	質疑応答					
16:10～16:30	講師	大六一志					
	所属	NPO法人LD・Dyslexiaセンター					
	内容	質疑応答					

※グループワーク：なし

注)本研修は日本公認心理師協会が今後認定を予定している『専門認定研修』システムにおける研修ポイントとする予定です。また、学校心理士の研修ポイント、特別支援教育士の研修ポイント、臨床心理士の参加者が3割以上の場合の臨床心理士研修ポイントをそれぞれ申請予定です。(公認心理師以外、対象となるのは一つの資格だけになります。また臨床発達心理士は対象外です。)

申込方法

今回の研修会は、外部サービスを利用して受付を行います。

下記「研修会参加予約」をクリックして申してください。

研修会参加予約

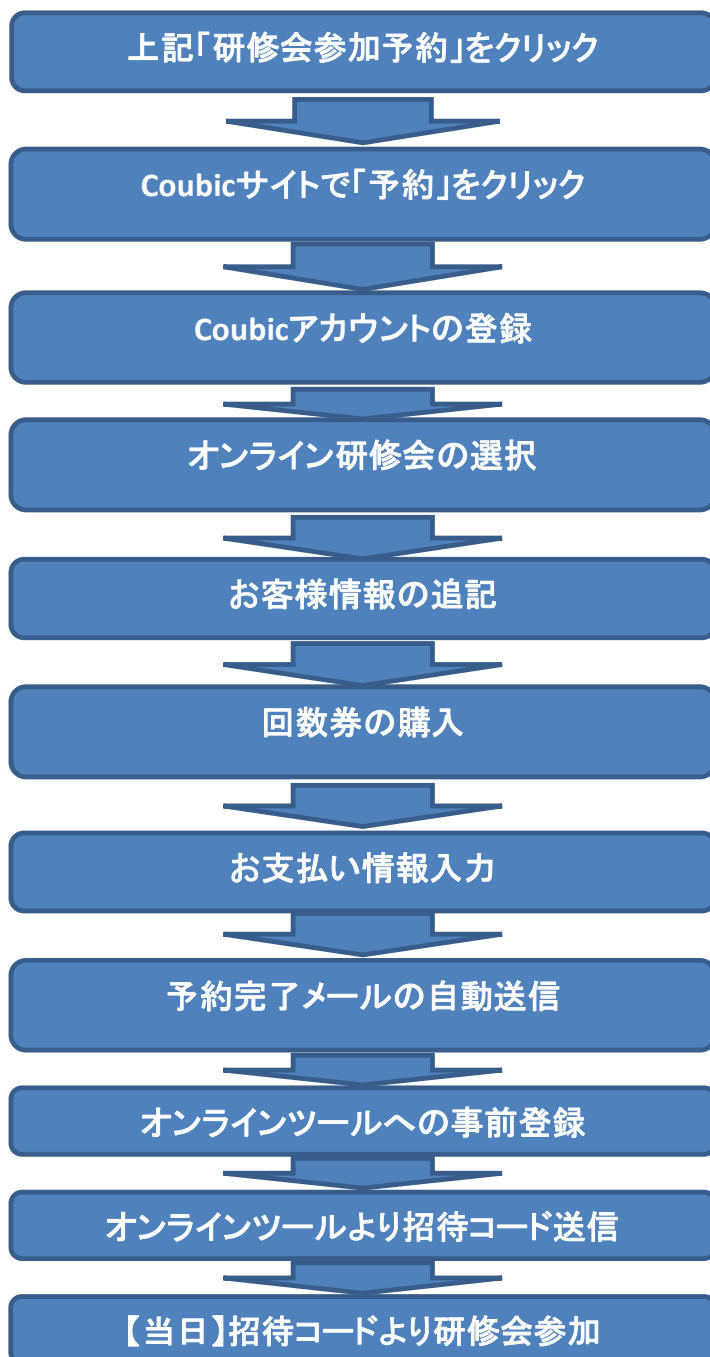
■申込開始

「研修会参加予約」をクリックし、Coubicサイトに移動したあと
クリックしてください。

予約・スケジュール

を

■受講までの流れ



(図解)簡易マニュアル

注1) 当研修会参加には、Coubicアカウントの作成またはFacebookアカウントでのログインが必要です。

注2) 支払い方法は「クレジットカード」のみとなります。「クレジットカード」以外を希望される場合は、
下記までご連絡ください。

E-Mail : info@iacpp.or.jp